


# 監査報告書

平成30年 5月28日

社会福祉法人 市川会  
理事長 石井末知子 殿

監事 相葉 国夫 

監事 島津 三二 

私たち監事は、平成29年4月1日から平成30年3月31日までの平成29年度の理事の職務の執行について監査を行いました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

## 1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。以上の方法により、当該会計年度に係る事業報告等(事業報告及びその附属明細書)について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該会計年度に係る計算関係書類(計算書類及びその附属明細書)及び財産目録について検討いたしました。

## 2 監査意見

### ① 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告等は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

### ② 計算関係書類及び財産目録の監査結果

計算関係書類及び財産目録については、法人の財産、収支及び純資産の増減の状況を全ての重要な点において適正に示しているものと認めます。

## 監 事 監 査 重 点 項 目

※ 適否欄は、チェックポイントごとに○印を記入し、否の場合は、意見の欄にその内容を記入してください。

No.1

監事監査重点項目	チェックポイント	適	否	着 眼 点 の 例 示	意 見
1 役員、理事会等に関する事項	(1) 役員（理事・監事）及び評議員の選任、構成は適正か。	○		法人役員及び評議員の選任は、定款に基づいて行われているか。また、選任に伴う関係書類は整備されているか。次の事項を参考に検討してください。 ① 法人の役員及び評議員の定数、現員の状況 ② 法人の役員及び評議員の選任方法及び時期の状況 ③ 法人の役員及び評議員が特定の親族又は特別の関係にある者の状況	
	(2) 理事会・評議員会の開催及び審議の状況は適正か。	○		① 理事会開催回数及び時期の状況 ② 理事会での審議事項の審議内容及び記録の状況 ③ 評議員会の開催状況及び時期の状況 ④ 評議員会の審議内容及び記録の状況	
	(3) 定款は、定款準則に準拠して定められているか。	○		国の定款準則変更に合わせて、定款変更認可申請を行っているか。（行っていない場合は速やかに行うこと。）	

監事監査重点項目	チェックポイント	適	否	着 眼 点 の 例 示	意 見
2 資産（不動産等）に関する事項	(1) 資産総額の変更登記は適正か。	○		法人の登記簿謄本、不動産の登記簿及び議事録により、次の事項を参考に検討してください。 ① 資産総額（変更）登記時期等の状況 ② 定款に定める基本財産（土地、建物、面積）と登記簿謄本等との一致の状況 ③ 財産の取得、処分等に関する、理事会等での審議状況	
	(2) 資産登記は適正か。	○		① 借地（地上権・賃借権）の借地契約及び登記等管理の状況 ② 基本財産及び運用財産等の登記等管理の状況 ③ 定款に基本財産が記載されているか。又は記載漏れがないか	
3 業務に関する事項	(1) 事業計画は適正に策定され、事業は適正に行われているか。	○		定款、理事会議事録、事業計画をみて、次の事項を参考に検討してください。 ① 定款に記載されている事業と事業実態の状況 ② 年間事業計画の策定手続（決定）等の状況 ③ 事業の実施状況と進行管理の状況 ④ 事業執行のための資金の確保状況 ⑤ 公益・収益事業を行う法人にあつては、必要性及び収益処分の状況	
	(2) 事業報告書に法人の活動結果が適正に表示されているか。	○		法人の事業報告書をみて、法人の活動結果が適正に表示されているか、次の事項を参考に検討してください。 ① 年間事業計画と事業報告書との整合性の状況 ② 事業報告の方法及び手続の状況	

監事監査重点項目	チェックポイント	適	否	着 眼 点 の 例 示	意 見
4 会計管理に関する事項	(1) 予算の編成、変更、執行手続は適正に行われているか。	○		<p>理事会議事録、予算編成基礎資料、月次試算表をみて、次の事項を参考に検討してください。</p> <p>① 予算の編成（収入支出の積算、事業計画と予算との関連等）の状況</p> <p>② 予算の変更（ベースアップ等による補正予算等）の状況</p> <p>③ 予算の執行（予算と決算との関連性、予算に対する執行残額等）の状況</p>	
	(2) 債権債務の管理は適切か。	○		<p>① 理事会・評議員会における審議状況</p> <p>② 償還財源の確保（寄附金等）状況</p> <p>③ 寄附金の強要の有無</p>	
	(3) 現金、預金の残高の全てが決算報告書に計上されているか。	○		<p>決算報告書に現金、預金の残高が全て計上されているか、次の事項を参考に検討してください。</p> <p>① 現金残高種別表</p> <p>② 預金銀行残高証明書</p>	
	(4) 支払についての証拠書類の整備、保管は適正か。	○		<p>次の事項の証拠書類が揃っているか検討してください。</p> <p>① 購入依頼書</p> <p>② 納品書</p> <p>③ 請求書</p> <p>④ 領収書</p>	
	(5) 法人の決算書等は経理規定及び定款等に基づいて適正に作成されているか。	○		<p>法人の決算書等をみて、法人の活動記録が経理規定及び定款等に基づいて漏れなく作成されているか、次の事項を検討してください。</p> <p>① 財産目録</p> <p>② 貸借対照表</p> <p>③ 収支決算書</p> <p>④ 資金計画及び借入金償還状況</p>	
	(6) 前期末支払資金残高の取崩し及び積立金目的外使用につき、承認を得ているか。（※運営費運用施設）	○		<p>老発第0312001号等通知「社会福祉法人が経営する社会福祉施設における運営費の運用及び指導について」において所轄庁の事前承認が必要となる場合があります。確認してください。</p>	

監事監査重点項目	チェックポイント	適	否	着 眼 点 の 例 示	意 見
5 その他入所者の処遇及び職員の処遇に関する事項	(1) 入所者の処遇体制は適正か。	○		<p>次の事項を参考に検討してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 全体的な処遇計画及び入所者ごとの個別処遇計画の策定状況</li> <li>② 入所者の事故防止対策（避難訓練等）の実施状況</li> <li>③ 国で定めた職員配置基準に基づく職員の配置状況</li> <li>④ 事業費の執行状況</li> <li>⑤ 福祉サービスの内容と財務諸表等の情報公開状況</li> <li>⑥ 利用者等の苦情解決への取り組み状況</li> <li>⑦ 福祉サービスの質の評価への取り組み状況</li> </ul>	
	(2) 職員の処遇体制は適正か。	○		<p>次の事項を参考に検討してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 職員の定着化の状況</li> <li>② 給与の支給状況</li> <li>③ 勤務時間の短縮の状況</li> <li>④ 年次有給休暇の取得状況</li> </ul>	